



新年度向かえるにあたり 会員拡大と組織力強化を計って…

会長 塚本 征也

明治維新以来、明治・大正・昭和・平成と150年の日本の改革の歴史、統治の歴史が税の改革の歴史と言われております。

日本のかの大戦の敗戦後、米国の指導の下シャウブ税制を取り入れ、戦後における日本の税の申告制度の体形が発足致したという歴史を聞いております。わが国はその技術の改進黨や諸先輩方の努力により、世界第3位の経済大国になりました。現在は国際関係の難しさや対外国対応の諸情勢変化は、その我国の将来の方向性の難しさが心配されるところであります。

我国の政治・経済のリーダーシップの下、日本発展を大いに期待するものです。是非とも戦争・紛争のない平和な日本を築いてゆきたいものです。

伊勢志摩、特にこれからの地方都市、市町村は人口減、人口構成の変化に賢明に対応してゆかねばなりません。

我国の税制の徴収体制、制度改革、その配分に対しては、国の政治力に期待するところ大であります。

タックスヘブンの問題や不公平に関しては、国の施策に期待するものでありますが、私達法人会は身近な問題に対して、地道であります。納税・収税に関して正しい活動を的確に推してゆこうではありませんか。伊勢法人会は公益法人の資格を持った以上、その活動を通して社会に対し、会員に対してしっかりした運動となるよう楽しく有効に、なおかつ各企業、社会にプラスになるよう、運動してゆきたいものです。その間、各企業・各商売の情報交換、地域への貢献を優先して活動してゆきます。

各々の会員のご協力を得て、役員それぞれの指導力と知恵を結集し、当組織の実績を上げてゆこうではありませんか。

今年の法人会の全国大会は鳥取県ですが、来年秋は三重県で開催が予定されております。当会へもいろいろ協力要請が来ると予想されます。せつかくの機会ですので、会の結束の良いチャンスで、成功に向け頑張ろうではありませんか。

伊勢・鳥羽・志摩・度会管内の経済の成長や社会の繁栄を期して手をつなぎ、連携を強め、推進出来る伊勢法人会でありたいものです。

納税・収税組織の充実なくして国の繁栄と社会の明るい未来は期待できません。

尚、資金協力をいただいております保険会社各社への会員、役員企業からの協力も、引き続き継続・促進をしていただくことをお願い申し上げます。

明るい、未来ある社会のために、会員の各事業所の未来ある繁栄のために、手を結んで、よりよい組織構築を目ざして活動してゆきましょう。